

令和元年度 第1回浦安市地域福祉計画策定委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 令和元年9月18日（水） 午後1時30分～午後4時00分

2 開催場所 浦安市役所 4階 S2・S3会議室

3 出席者

（委員）

庄司委員長、植草副委員長、笠井委員、渡邊委員、板山委員、粉川委員、相馬委員、川口委員、鈴木(信)委員、熊川委員、岡崎委員、鈴木(和)委員、金井委員、高橋(正)委員、上谷委員

（事務局）

【福祉部】 河林次長、町山課長、金子補佐、宇田川

【社会福祉協議会】 牧野課長、佐久間

【㈱サーベイリサーチセンター】 若菜、大木

4 次第

- ・委嘱状交付
- ・市長あいさつ
- ・策定委員紹介
- ・委員長の選出等

委員の互選により、庄司委員が委員長に選出され、植草委員が副委員長に指名された。

- ・議題

- (1) 策定体制・スケジュールについて
- (2) 計画の目的と背景について
- (3) 浦安市の現状と課題について
- (4) その他

5 議事要旨

（事務局）

資料①～⑥を用いて計画策定体制、策定スケジュール、基本方針、計画の位置付け等について説明した。

（委員）

- ・浦安市の地域福祉計画は、基本計画や理念、抱える問題点や課題への対策に関する

る計画であり、社協の地域福祉活動計画は、基本計画を具体的に実施していくための活動計画と理解して良いか。また、社協の地域福祉活動計画策定委員会の議事録等をいただきたい。

(事務局)

- ・市の地域福祉計画社と社協の地域福祉活動計画は、体系的な連携をとっていく。議事録は作成中で、今後議事要旨を資料として提示させていただく。

(委員)

- ・今後5年間の計画であり、これからの展望がどうなるのかという視点が大事なため、資料として今後の人口推移をはじめ、高齢者や子ども等に関するデータがほしい。

(事務局)

- ・各分野で集計しているデータについて、提示させていただく。

(委員)

- ・生活困窮者等を考えるうえで、各世代の所得について、国や県と比較した浦安市の現状を聞きたい。

(事務局)

- ・所得の格差や子どもの困窮率は調べにくいデータで、家庭の形態は様々で、市ではすべての所得を捉えているわけではないので、データとして出していくのは難しい。

(委員)

- ・浦安市の生活保護率に関するデータがほしい。

(事務局)

- ・次回提示させていただく。

(委員)

- ・第2次地域福祉計画の市の評価を知りたい。

(事務局)

- ・第2次の計画評価は作業中のため、次回配布させていただく。

(委員)

- ・P D C Aサイクルの考え方は基本であるので、このサイクルに沿って話してほしい。重点的にすすめてきた施策の具体的な評価をお願いしたい。

(事務局)

- ・事業評価と違い、施策評価をP D C Aサイクルで数値評価するのは難しいが、各課で行っている事業評価と結び付けていく。

(委員)

- ・今後事務局から新骨子案が出てきて、それについて委員として意見を述べるようになるのか。

(事務局)

- ・新骨子案については、理念－基本計画の形付けをし、その裏付けとなるのが進捗評価、この評価を見定めたくえで骨子案を作っていく。またヒアリングを実施し、この骨子案に肉付けしていく。

(委員)

- ・福祉には色々な分野があるが、今後5年間に重点的に行うものはあるのか。

(事務局)

- ・福祉計画の中で重点施策を示している。市の総合計画に沿った方向でいきたいが、すべてに予算の裏付けがあるわけではないことをご了承いただきたい。

(委員)

- ・何も決まっていないから好きなようにできるということか。

(事務局)

- ・好きに議論ではなく、将来のことを考慮して議論いただき、必要な施策等を会議の中でまとめていきたい。

(委員)

- ・この会議の時間は、どれくらいの時間を考えているのか。

(事務局)

- ・会議の時間は1時間30分から2時間で進めていく。

(委員)

- ・質問があった場合、メールでもできるのか。それともこの場ですか。

(事務局)

- ・メールだと内容が他の委員に伝わらないこと、また議事録にも載せたいので、会議の中で質問いただきたい。

6 傍聴者 傍聴者 0名